

平成 26 年度

原町第三中学校

学校図書館支援活動記録



南相馬市立中央図書館

学校図書館支援員 木幡美賀

1 学校の概要

(1) 担当学校の紹介

生徒は102名在籍。図書室は校舎の中心に位置し、訪れやすい。毎日昼休みに解放されているので、本を読んだり学習をしに来たりする生徒が見られる。1年間に24冊以上本を読んだ生徒を表彰する「多読賞」を行うなど学校をあげて読書活動に力を入れている。

平成26年度生徒数

1年	2年	3年	合計
37名	36名	29名	102名

(平成26年12月末時点)

学校派遣日数 木・金曜日 週2回

図書担当教員 佐藤祐一講師

学校図書館蔵書数 11,927冊

学校図書館受入れ冊数 458冊

うち市費購入冊数及び金額 147冊 (242,963円)

寄贈資料点数 246点

その他 65点

2 支援活動開始時の状況及び課題

(1) 支援活動開始の状況について

- ・通路をふさぐように演台やパソコン机・古い棚が置かれており、書架に行きにくい配置になっていた。分類順に並べられていたので見やすかったが、図書室のいたるところに物語の本が置かれていたのでまとまりがなくなっているように思えた。発行年が古い百科事典や辞書が本棚に並べられており、場所をとっていた。
- ・カウンターのすぐ横にまんが本が置かれていたので、カウンターの中に入って本を読む生徒が数名おり、図書委員の生徒たちが入りにくそうにしている様子が見られた。
- ・図書室の外に置いてある本棚に比較的によく使用されている辞書が置かれていた。
- ・毎日昼休みに図書室は開放されており、図書委員会の生徒たちがカウンター業務を行っている。図書日より等の発行も活動として行っていた。



書架を塞ぐように置かれている棚とパソコン台。棚の中には古い辞書が並んでいる。

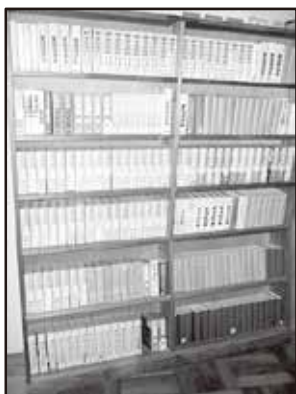


廃棄のための本が段ボールに入れられ用意されていた。



カウンター横は、まんが本置き場になっていた。

使われていない百科事典が棚に並んでいる。



図書室の閉まっている時間でも使用しやすいように図書室の外には、辞書類が置かれていた。この辞書類は、比較的頻繁に授業で使用されている。

図書室内にある辞書類は、あまり使用されていないものが中心に置かれていた。



(2) 支援活動開始の課題について

- ・昨年度まとめてあった廃棄候補の本が段ボールに10箱程度あったので、除籍処理を中心に書架整理も並行して進めていくことになった。
- ・書架を塞いでいる棚類の有効活用を考えること。
- ・図書室の内外に置かれている辞書を整理すること。
- ・カウンター周辺の整理整頓。

3 活動の方針

- ・本年度の学校図書館支援員用の活動内容について引継があったため、その活動内容を完了させること。
- ・図書室内外にある図書の更新や廃棄作業を進めること。廃棄基準については、「学校図書館図書廃棄規準」に準ずる。
- ・辞書の置き場所の確保と書架整理。

学校図書館年間活動計画（スケジュール）

月別	図書活用・読書指導・蔵書管理	生徒図書委員会活動内容	市立図書館との連携
4月			・学校図書館支援会議①
5月	・廃棄処理（～3月）	・学級文庫の入れ替え（～2月）	・学校図書館支援会議②
6月			・学校図書館支援会議③
7月	・杉並文庫選書開始		
8月			・学校図書館に係わる合同研修会 ・パネルシアター研修
9月	・杉並 発注・受入		・学校図書館支援会議④
10月	・市費選書開始		・学校図書館支援会議⑤ ・市内小中学校見学
11月	・市費 発注・受入		
12月			・学校図書館支援会議⑥ ・本の補修研修
1月			・学校図書館支援会議⑦
2月			・学校図書館支援会議⑧
3月			

4 本年度の主な活動内容

(1) 1年間の活動記録

4月

- ・フィルムコート研修 ・ラベル作成方法の説明
- ・杉並文庫・図書費購入の説明
- ・「全国学校図書館協議会図書選定基準」に基づく選書方針の説明
- ・杉並文庫・図書費購入に係わる事務作業の説明
- ・読み聞かせ研修 ・館内作業研修

5～7月

- ① 図書の廃棄作業（「廃棄図書目録」を作成 記入項目は以下の通り） 通年業務。

除籍番号	著者名	書名	分類	登録番号	出版社	除籍理由	備考
------	-----	----	----	------	-----	------	----

- ② 書架整理

- ・図書委員に手伝ってもらい、9類（物語）の整理を行う。著者記号について説明し、棚にばらばらに置かれていた「あ」～「わ」行の作家の本を集めてもらった。
- ・上記作業中に発行年等を確認して除籍するものとししないものに分けた。

- ③ 文庫本コーナー作成

- ・文庫本専用の棚が新しく用意されていたので、図書室内にあった文庫本を集めて配架した。

- ④ 杉並文庫コーナー作成 （写真1参照）

- ⑤ 企画コーナー作成 （写真2参照）

雑誌・新聞購入リストについて図書担当の教員に確認

- ・7月時点 14種類を定期購読→8月時点 2雑誌を停止、5雑誌追加
合計17種類を購読 表参照

- ・雑誌コーナー設置 （写真3～6参照）

- ⑥ 寄贈本の装備・受入れ（「図書台帳」を作成 記入項目は以下の通り）

受入れ月日	登録番号	著者名	書名	ISBN	刊年	出版社	財源	価格	分類番号
-------	------	-----	----	------	----	-----	----	----	------

- ⑦ 寄贈本コーナーを作成→後10月に撤去（各分類の元に配架）

- ⑧ 平成26年度杉並文庫選書開始

写真1



杉並文庫コーナー作成

写真2



【夏の企画コーナー】
図書委員の生徒達が集めた季節の本を配架した。

雑誌17タイトル定期購読

	雑誌名		雑誌名
1	子どもの科学	10	S-style
2	News がわかる	11	バンドジャーナル
3	Number	12	イラストレーション
4	ジュニアエラ	13	剣道日本
5	月刊 Piano	14	近代柔道
6	新聞ダイジェスト	15	バドミントンマガジン
7	Cut	16	ベースボールクリニック
8	What's In?	17	ソフトテニスマガジン
9	ダ・ヴィンチ		

写真3



写真4



雑誌コーナーの設置

マガジンラックの代わりに、段ボールでブックスタンドを作り、表紙を見せて並べた。

「バンドジャーナル」付録の楽譜は、最新号を除き部活動で活用できるよう吹奏楽部顧問の先生へ提供した。

写真5



雑誌を読んだ後に、元の場所に置いてもらうためにタイトルとイラストを貼って分かりやすくした。

写真6



本の表紙を見せて配架すると手にとられる機会が多い。
牛乳パックでブックスタンドを作成した。

夏期休暇

① 辞書の整理開始 (写真7～12参照)

- ・使用現状を把握するため図書室内外に置いてある辞書を集め、先生方に使用頻度が高いものを教えて頂いた。
- ・英語の辞書を(授業で使用しやすいよう)外の棚に置いて欲しいとの意見をふまえて、英語の辞書は全て、その他の辞書も数冊ずつ外の棚に置き、残りは段ボールへ入れる事にした。

写真7



写真8



整理前の辞書類

写真9



現状把握のため国語事典・漢和辞典・古語辞典・英和辞典・和英辞典に分類して置いた。

写真10



先生方に使用する辞書を選んで頂き、辞書ごとに段ボールに入れた。

写真11



画用紙を巻いて辞書ごとにサインを貼り、取り出しやすいように保管するようにした。

先生方の要望をふまえ、使用しやすいように図書室の外の棚にもそれぞれの辞書を並べた。



② 書架整理 (写真13～18参照)

- ・郷土資料コーナーの設置、カタログ類の整理
- ・まんが本コーナーの移動
- ・資格試験本コーナーの移動
- ・絵本コーナーの設置

写真13



写真14



写真15



移動前
古い辞書類が入っていた棚

移動後
「資格試験本コーナー」を設置

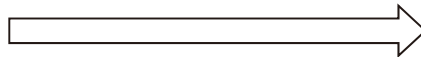


写真16



写真17



移動前
「まんが本」は、カウンター横に雑然と置かれていた。

移動後
全て「まんが本コーナー」に整理した。

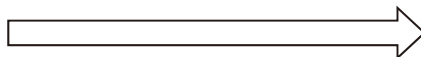


写真18



9～10月

- ① 杉並文庫受入れ、配架 (写真19参照)
 - ・本のオビを利用して本の紹介に活用。表紙の写真とともに廊下に掲示した。
- ② 生徒用に図書リクエスト用紙を配布、選書支援を開始
- ③ 壁面作成 (写真20参照)
 - ・秋に関連する折り紙を、生徒達に折ってもらい図書室に飾った。



【秋の折り紙】
支援員・生徒達がそれぞれ折ったもの。

写真19



【杉並文庫の紹介】
表紙の写真と本のオビを貼って本の紹介をした。



11月～12月

- ① 企画コーナー作成 (写真21～23参照)
 - ・「推理小説」「季節の本棚コーナー」
- ② 杉並区より本の寄贈を受ける
 - ・アンネフランクコーナーの設置 (写真24参照)
- ③ 平成26年度図書費購入本の受入れ、配架 (写真25～26参照)
 - ・本の紹介のため、オビを廊下に掲示した。新刊本の紹介を図書だよりの号外として生徒達に配布した。
 - ・書架を塞いでいた机の上に置いてあったパソコン2台とコピー機を撤去。机の上に新刊本コーナーを作成した。

写真21



「推理小説コーナー」を作成。
図書室には推理小説が多くあり、生徒からも要望があったため実施。
古典ミステリーと現代ミステリーに分けて展示している。

写真22



「季節の本棚コーナー」を作成
春夏秋冬その季節にあった本を紹介した。

写真23



写真24



杉並区より寄贈の本。
「アンネ・フランク」
コーナーの設置。

【新刊本コーナーその1】
主に生徒達のリクエスト
本を平置きした。

写真25



写真26



【新刊本コーナーその2】
主に知識の本の表紙を
見せるようにして配架し
たところ、手にとって読ん
でいる生徒が見られた。

書架を塞ぐ棚・机
などは全てそれぞれの
場所へ移動した。

写真27



1～3月

- ① 読書祭り企画実施（1月19日～2月9日開催）（写真28参照）
 - ・実施期間中に本を借りた生徒達に欲しい雑誌の付録を応募してもらう企画を実施した。
 - ・実施期間にI期選抜試験の日程が入っていたこともあり、参加者は多くはなかったが普段借りない生徒が利用する姿がみられた。
- ② 企画棚の作成（写真29～31参照）
- ③ 壁面飾り作成
- ④ 牛乳パックを使用して棚の底上げを行う（写真32参照）
- ⑤ 次年度の新聞・雑誌定期購読リスト作成
 - ・担当教諭と話し合い、次年度購読する新聞・雑誌を決定

写真28



読書祭り
付録の一覧と応募箱

写真29



図書室外の企画棚 2月

写真30



図書室外の企画棚 3月

写真 3 1



図書室内の企画コーナー
3月は別れと出会いをテーマに
心が温かくなる本を集めた。

写真 3 2



本が奥の方へ入ってしまうのを防ぐ
ために牛乳パックを使用した。

5 中央図書館サポート職員による支援内容

- ・杉並文庫の選書アドバイス（本の分類確認）および発注処理
- ・市図書費の選書アドバイス（本の分類確認）および発注処理

6 学校図書館利用実績

（1）年間貸出冊数

① 個人貸出冊数（貸出冊数1人2冊まで 貸出期間1週間）

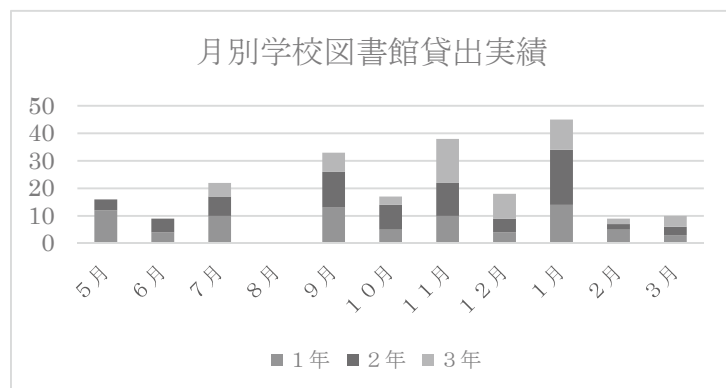
	1年	2年	3年	月合計
5月	12	4	0	16
6月	4	5	0	9
7月	10	7	5	22
8月	0	0	0	0
9月	3	3	2	8
10月	5	9	3	17
11月	0	2	13	15
12月	4	5	9	18
1月	4	10	8	22
2月	5	2	2	9
3月	3	3	4	10
学年合計	50	50	46	146

② 学級文庫貸出冊数

（9月より開始。基本的に毎月入替え 1クラス5冊まで）

	1年 (2クラス)	2年 (2クラス)	3年 (1クラス)	月合計
5月	—	—	—	—
6月	—	—	—	—
7月	—	—	—	—
8月	—	—	—	—
9月	10	10	5	25
10月	—	—	—	—
11月	10	10	3	23
12月	—	—	—	—
1月	10	10	3	23
2月	—	—	—	—
3月	—	—	—	—
学年合計	30	30	11	71

(2) 学校図書館利用実績



※ 個人貸出冊数+学級文庫貸出冊数合計

7 本年度の成果及び来年度に向けた課題

(1) 本年度の成果

通路をふさいでいた棚を撤去し、動きを妨げる事無く書架にたどり着けるようになった。また、図書の除籍処理を進めた事で、棚に入りきらずに置かれていた本をまとめて入れることができた。

その季節に合った本を展示し、紹介するように努めた。棚一面に並んで場所をとっていた辞書を1カ所にまとめて保管することができた。

(2) 来年度に向けた課題

引き続き図書の更新・除籍処理を適切に進め、図書室内の環境の整備に努めると共に、生徒に向けた広報活動（本の紹介・企画展示など）の充実をはかりたいと思う。

また、先生方に対しては、調べ学習のための資料提供等のサービスを行っている旨を周知し、気軽に授業などに活用して頂けるよう努めたい。